



コバーチ・エメシェ (Emese Kovacs) 委員

ハンガリー大使館 次席

エトヴェシュ・ローランド大学日本語専攻修了（修士号）、ハンガリー国立ダンス大学民族ダンス専攻卒業（学士号）、武蔵大学大学院人文科学研究科社会学専攻修了（博士号）。カーロリ・ガシュパール大学 講師、ハンガリー大使館文化担当官を経て、2025 年 5 月よりハンガリー大使館次席。

MINATOビジョン・シンポジウム

外国人と日本人が理解し合える社会へ ～多文化共生～

ハンガリー大使館
次席 コバーチ・エメシエ

【自己紹介】



(外務省HPから抜粋)

コバーチ・エメシエ
ハンガリー大使館 次席

エトヴェシュ・ローランド大学日本語専攻修了（修士号）、
ハンガリー国立ダンス大学民族ダンス専攻卒業（学士号）、
武蔵大学大学院人文科学研究科社会学専攻修了（博士号）。
カーロリ・ガシュパール大学 講師、ハンガリー大使館文化担当官を
経て、2025年5月よりハンガリー大使館次席。

外国人と日本人がお互いの文化を知り、理解する

- ◆日本に転入する外国人はもちろん、日本人も、それぞれの国の文化や考え方などを理解することが重要
- ◆行政レベルだけではなく、町会、マンションのお祭りのレベルでも多文化理解の機会を創出できれば、外国人と日本人の交流は一層強まる



Minato Blossom Festaの様子

3

幼少期のころから異文化に触れる

- ◆幼少期から異文化に触れることにより、子どもの外国人に対する見方も変わる
- ◆ハンガリー給食デーのような異文化に触れる機会を未就学児へも展開



港区立小学校におけるハンガリー給食デーの様子

4

多文化理解の機会を増やすことで、
日本人、外国人が
お互いをもっと理解し、頼り、友達となり、
サポートし合える多文化社会へ